

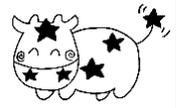


学校だより

群馬県立盲学校

令和7年5月23日発行

No. 160



～ 校訓 学ぶ喜び そして自立へと ～

夏の気配を感じる季節になりました

木々の緑が日に日に濃さを増し、風に夏の気配を感じるようになりました。中庭の木々も生命力に溢れています。幼児児童生徒は徐々に新しい生活に慣れ、勉強に、運動に励んでいます。学校では季節の行事や、安心・安全に過ごすための行事を実施しました。

▶幼稚部ではかしわ餅を作りました。



▶小学部、高等部では交通安全教室を実施しました。

小学部では、自動車の「死角」について勉強しました。



高等部では、学校から前橋駅まで実際に歩き、危険な場所や注意しなければいけないことについて話し合いました。

▶中学部では生徒会緑化作業を行いました。



なす、ピーマン、きゅうり、枝豆、にんじん、オクラなど夏野菜を植えました。収穫が楽しみです。

「提言R7」について (お願い)

教職員の多忙化解消に向けた協議会から「提言R7」が示されました。裏面（ホームページでは以下のリンク：<https://mogakko-ses.gsn.ed.jp/outgoing/intiatives>）に保護者・地域・関係団体の皆様へのお願いを掲載します。ぐんまの子どもたちに豊かな学びを届けるために、引き続き、学校における働き方改革への御理解、御協力をお願いします。